

活動報告

団体名	一般社団法人 ゲートウェイ・アップ・ジャパン
活動名	被災地内外の支援ボランティアと被災者をつなぎ被災地を支えるネットワーク事業
活動期間	2016年7月～2018年3月
活動の成果	<p>当社団では、被災地支援のための情報配信システムの開発を自費で行い、自治体に対して利用開放を（無償提供）を行いました。このシステムは、臨時災害放送局で使用する放送原稿をコピーして貼り付ける事で情報の送信が行え、「ラジオ放送による情報再現性（聞き洩らすと情報が伝わらない）の課題」を解消するものとして設計され提供されました。また、情報発信者が、地域を指定することで「特定の地域にのみ情報を配信する」ことができる機能も有しており、地域ごとに必要な情報だけ送ることができるようになっていました。しかし、発災から時間がたち復旧復興が進むにつれ、緊急性の高い情報が不要となってきたこと、自治体のホームページによる情報の伝達が充足してきたこと、行政情報を扱う作業については行政が契約した人員が行う（ボラサポの支援金の利用対象の範囲を外れるため）こと等の状況により、現在は利用されていない状況です。今後状況が変わることも予想されますので、自治体がいつでも無償で利用できるようシステムを維持していく予定です。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>せっかくのご支援をいただきながら、計画通りに進捗する事が出来ず申し訳ないと思っております。</p>